

現代の国語（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、論理的に考える力や他者との関わりの中で伝え合う力を高めます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ことばの使い分け 分かりやすい説明 聞く力 論理の読み取り | 他者との伝え合い 情報との向き合い方 他者に伝える力（レポート、プレゼン等） |

言語文化（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|---|----------------------------------|
| 我が国の言語文化に対する理解を深め、言葉がもつ価値への認識を深めます。論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばします。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| （現代文） 随筆 小説 詩歌 （古 典） 古文入門 漢文入門 随筆 | （現代文） 小説 詩歌 （古 典） 物語 和歌 漢詩 論語 |

地理総合（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|--|
| 地図や地理情報システムなどを用いて、汎用的で実践的な地理的技能を習得して、グローバルな視座から現代の地理的な諸課題を考察します。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図や地理情報システムの役割 ・ 人々の生活文化と多様な地理的環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・ さまざまな地球的課題と国際協力 ・ 自然環境と防災 |

歴史総合（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|-------------------------------|
| 世界とそこにおける日本について、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を考察する。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| 歴史を学ぶ意義、歴史の学び方 近代化と私たち | 国際秩序の変化や大衆化と私たち グローバル化と私たち |

公共（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 現代の倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際関係などに関わる諸課題の学習を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成します。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 青年期の課題 ・ 人間としてよく生きる ・ 他者とともに生きる ・ 民主社会の倫理 ・ 民主国家の基本原則 ・ 日本国憲法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の政治機構 ・ 現代の経済社会 ・ 日本経済の特質 ・ 国際政治の動向と課題 |

数学 I（4単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|------------------|
| 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養います。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| 数と式、2次関数 | 三角比、集合と論証、データの分析 |

物理基礎（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 物理学が日常生活や社会とどのように関連しているかを知り、物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、観察、実験を通して物理学的に探究する力を育てます。物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方・考え方を身につけます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| (1) 物体の運動とエネルギー ア 運動の表し方 イ 様々な力とその働き ウ 力学的エネルギー | (2) 様々な物理現象とエネルギー利用 ア 熱 イ 波 ウ 電気 エ エネルギーとその利用 オ 物理学が拓く世界 |

化学基礎（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 日常生活のなかで物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験を行うことで、化学的に探究する能力と態度を育てます。化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身につけます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| (1) 物質の構成 ア 物質の探究 イ 物質の構成粒子 (2) 物質と化学結合 ア イオン結合 イ 共有結合と分子間力 ウ 金属結合 エ 化学結合と物質 | (3) 物質の変化 ア 物質と化学反応式 イ 酸と塩基 ウ 酸化還元反応 |

生物基礎（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|---|---|
| 生物や生命現象について、基本的な概念や原理・法則を学びます。また、観察・実験などを通して科学的に探究することにより、身近な生物や生命現象、自分たちの身体に関わる内容について学びます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| (1) 生物の特徴 ア 生物の多様性と共通性 イ 細胞とエネルギー (2) 遺伝子とその働き ア 遺伝情報とDNA イ 遺伝情報の分配 ウ 遺伝情報とタンパク質の合成 | (3) 生物の体内環境とその維持 ア 体内環境 イ 体内環境の維持のしくみ ウ 免疫 (4) 生物の多様性と生態系 ア 植生と遷移 イ 気候とバイオーム ウ 生態系と物質循環 エ 生態系のバランスと保全 |

科学と人間生活（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|---|--------------------------|
| 自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けます。また、観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養います。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| 序編 科学技術の発展 1編 生命の科学 2編 物質の科学 | 3編 光や熱の科学 4編 宇宙や地球の科学 |

体育（男子）（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、健康・安全や運動について理解し、運動の合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える能力を養います。また、心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるために、運動の多様性や体力の必要性について理解し、技能を身に付けるようにします。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| オリエンテーション 体育理論・体づくり運動・陸上(走・投・跳) 球技（ゴール、ネット、ベースボール型） | オリエンテーション 体育理論・体づくり運動・陸上(走・投・跳) 球技（ゴール、ネット、ベースボール型） |

体育（女子）（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|--|
| 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、健康・安全や運動について理解し、運動の合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える能力を養います。また、心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるために、運動の多様性や体力の必要性について理解し、技能を身に付けるようにします。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| オリエンテーション 体育理論・体づくり運動・陸上(走・投・跳) エアロビクス 球技（ゴール、ネット、ベースボール型） | オリエンテーション 体育理論・体づくり運動・陸上(走・投・跳) ダンス 球技（ゴール、ネット、ベースボール型） |

保健A（1単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---------|
| 保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養います。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ①現代社会と健康 ・健康の考え方とすがた ・個々の健康 ・感染症の予防と健康 ・健康に関する行動選択と環境づくり ②安全な社会生活 ・交通安全 ・応急手当 | （前期と同じ） |

保健B（1単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---------|
| 保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養います。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ①生涯を通じる健康 ・生涯の各段階における健康 ・医薬品と健康及び保健活動や対策 ②健康を支える環境づくり ・環境と健康 ・食品と健康 ・保健医療サービス、医薬品制度とその活用 ・社会と健康 | （前期と同じ） |

音楽 I (2単位)

| 学 習 目 標 | |
|--|--|
| 音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方、考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を身につけます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| A 表現 ・歌唱…日本の歌、イタリア歌曲など ・器楽…ボディーパーカッション、トーンチャイムなど ・創作…即興演奏など B 鑑賞 ピアノ曲を中心に | A 表現 ・歌唱…ミュージカルナンバー、オペラ ・器楽…ギター、トーンチャイムアンサンブルなど ・創作…リズムを中心に B 鑑賞 日本の伝統芸など舞台芸術 |

美術 I (2単位)

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を身につけます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| A 表現 ・絵画…デッサン、スケッチ、抽象画 ・彫刻…立体造形 ・デザイン…ポスター ・映像メディア表現…アニメーション B 鑑賞 ・西洋の美術 | A 表現 ・絵画…スケッチ、水墨画 ・彫刻…レリーフ ・デザイン…消しゴムはんこ ・映像メディア表現…日光写真 B 鑑賞 ・東洋の美術 |

書道 I (2単位)

| 学 習 目 標 | |
|---|--|
| 書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指します。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ・書写と芸術書道との違いや、用具・用材を理解する。 ・双鉤填墨作品制作 ・姓名印制作<篆書> ・隸書・楷書・行書の臨書および鑑賞 | ・楷書または行書の創作 ・表装実習 ・仮名の運筆練習と、臨書および鑑賞 ・行書の臨書および鑑賞 ・漢字仮名交じり書の創作 |

英語コミュニケーション I (4単位)

| 学 習 目 標 | |
|---|--|
| 基礎文法事項を学び、比較的平易な英文で書かれた身近な話題や社会的な出来事について理解できるようになります。また、基礎的な会話・作文練習を通じて、理解した内容や自分の気持ち・意見を英語で表現し、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけることを目指します。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ① 現在形・過去形、 ② 進行形 ③ 助動詞 ④ 不定詞（名詞・形容詞・副詞の用法） ⑤ 動名詞（主語・補語・目的語として） | ① that 節 ② 現在完了（継続・経験・完了） ③ 受け身 ④ 比較 ⑤ 関係代名詞（who / which / that） ⑥ 仮定法過去、関係副詞 |

家庭総合（4単位）

| 学 習 目 標 | |
|---|--|
| 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣生活、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ①生活のマネジメント ②青年期の課題と自立 ③家族・家庭生活のマネジメント ④子どもの生活と子育てのマネジメント ⑤高齢期の生活のマネジメント ⑥ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 | ⑦共生社会をつくる ⑧持続可能な社会をつくる ⑨経済生活のマネジメント ⑩食生活のマネジメント ⑪衣生活のマネジメント ⑫住生活のマネジメント |

生活産業基礎（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|--|
| 衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業への関心を高め、必要な知識と技術を進んで習得し活用する意欲と態度を育てます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ①生活の変化と生活産業 ②食生活関連の産業と職業 ③生活の変化に対応した商品・サービスの提供 ④ヒューマンサービス関連の産業と職業 | ⑤衣生活関連の産業と職業 ⑥住生活関連の産業と職業 ⑦生活産業と職業 ⑧職業生活と自己実現 |

課題研究（4単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 生活産業の各分野に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ①研究テーマの設定・研究計画の作成 ②生活産業と職業 ③キャリアワーク（職業観） ④研究実践（調査・見学・実習） ⑤学校家庭クラブ活動 | ⑥研究実践（調査・見学・実習） ⑦生活産業と職業 ⑧キャリアワーク（職業観） ⑨研究発表 ⑩学校家庭クラブ活動 |

生活産業情報（2単位）

| 学 習 目 標 | |
|--|---|
| 生活産業における情報の意義や役割を理解し、情報の処理に関する知識と技術を習得するとともに、生活産業の各分野で情報及び情報手段を主体的に活用する能力と態度を育てます。 | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| ①情報化の進展と生活産業 ②情報の収集、処理、分析、発信 ③情報モラルとセキュリティ | ④生活産業における情報及び情報活用の意義と実際 ⑤情報機器と情報通信ネットワーク |

情報 I (2単位)

| 学 習 目 標 | |
|---|---|
| <p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを旨とします。</p> | |
| 前期の学習内容 | 後期の学習内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ① 情報社会に参画するためのマナーやきまり ② 情報技術の進展と情報モラルやセキュリティ ③ コンピュータの基礎的な知識と技能 ④ コンピュータ機器のしくみ ⑤ 情報デザイン | <ul style="list-style-type: none"> ⑥ E X C E L の初級実習 ⑦ E X C E L の応用実習 ⑧ アルゴリズムとプログラムに関する実習 ⑨ インターネット等を活用した情報の適切な収集・処理・発信 |